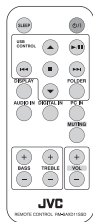
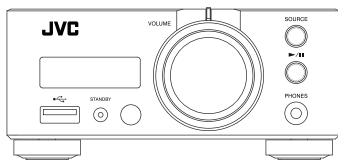


JVC

アンプリファイア

取扱説明書/保証書

AX-D11SSD




**MP3/WMA
WAV/FLAC**

• もくじは2 ページにあります。

お買い上げありがとうございます

 **ご使用の前に**

この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に別紙の「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。
そのあと本書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。


**ユーザー登録
のすすめ**

お買い上げいただきました製品について「ユーザー登録」をお願いいたします。

ご登録いただきますと製品のサポート情報、製品情報やイベント情報の提供サービスなどをご利用いただけます。下記ウェブサイト、または添付されている場合はハガキのどちらからでもご登録いただけます。

● 下記アドレスのホームページより、ご登録ください。

<https://www32.jvckenwood.com/jvc/system/cons/index.asp>



TINSJA367AWZZ

B5A-3244-00

もくじ

はじめに	4
本機を楽しむには	4
本機を設置するときは	7
準備する	8
付属品を確認する	8
リモコンを準備する	9
各部の名称	12
リモコン	12
本体前面	14
本体上面	16
本体背面	17
接続する	18
スピーカーを接続する	18
ACアダプターを接続する	20
ヘッドホンを接続する	22
基本操作	23
電源を入れる／切る	23
いろいろなソース(音源)を聴く	24
USBメモリーを聴く	26
USBメモリーを接続する	26
USBメモリーの基本操作	27

外部機器を聴く	30
外部機器を接続する	30
外部機器を聴く	31
パソコンのオーディオファイルを聴く	32
ドライバーをインストールする	32
パソコンを接続してオーディオファイルを聴く	38
スリープタイマーを使う	40
スリープタイマーを設定する	40
残り時間を確認する	40
音質や表示の設定を変える	41
好みの音質に設定する	41
表示される情報を変える	41
その他の情報	42
USB メモリーのご注意	42
MP3 / WMA / WAV / FLAC ファイルのご注意	42
ファイルの再生順について	44
商標	45
故障かな？と思ったら	46
主な仕様	50
保証とアフターサービス	54

はじめに

本機を楽しむには

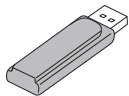
音声を楽しむために準備しましょう

スピーカーと接続しましょう (p. 18)



いろいろなソース(音源)を聴きましょう

USB メモリー
(p. 26)



デジタルオーディオ
プレーヤーなどの
外部機器(p. 30)



パソコン(p. 32)



本書のボタン表記について

- 本書では、特に表記のないボタンはリモコンのボタンを示しています。本体のボタンに同じマークがある場合には、本体のボタンもお使いいただけます。
- この取扱説明書のディスプレイ表示は実際のディスプレイ表示とは異なる場合があります。

本書のその他の表記について

- 本書の説明で「iPod」と表記しているときは、iPod、iPod touch、iPhone を含みます。iPod touch、iPhone を指すときは、「iPod touch」、「iPhone」と表記します。
- 本書の説明で「Android 端末」と表記しているときは、Android OS を搭載したスマートフォンやタブレット端末などを含みます。
- 本書では、MP3 / WMA / WAV / FLAC の説明をする場合、「ファイル」と「トラック」と「曲」は同じ意味で使っています。

この製品の機種銘板は本体の底面にあります。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

本機のボタン操作についてのご注意

本機のボタンの押し方には、2通りあります。

ボタンを短めに押す:

ボタンを軽く短めに「ポン」と押して、早めに指を離してください。強く押し過ぎたり、ゆっくり押すと本機が反応しない場合があります。そのような場合は、押す時間や力を調整して数回試してみてください。



ボタンを長めに押す:

ボタンを長めに押し続け、目的の動作が実行された後に、指を離してください。

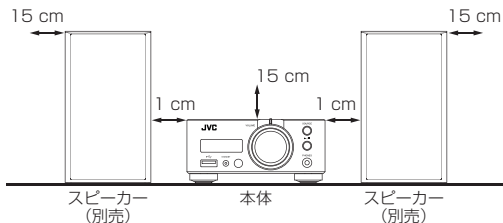


本機を設置するときは

本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。特に次のことに注意してください。

- あお向けや横倒し、逆さまにしない
- 本箱、押し入れなど風通しの悪い狭い所に押し込まない
- テーブルクロス、新聞、カーテン、毛布などで通風孔をふさがない
- 本や雑誌などをのせない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- 機器の各面から、図に示すスペースを空けてください。

正面



側面



ご注意

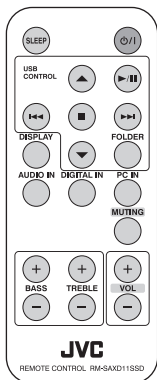
- 本機の使用環境温度は、5℃～35℃です。この範囲外の温度で使用すると、正しく動作しなかったり故障の原因となることがあります。

準備する

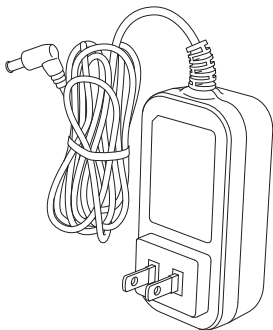
付属品を確認する

お使いになる前にお確かめください。

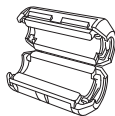
リモコン RM-SAXD11SSD (1個)



ACアダプター
AA-RA1201 (1個)



コアフィルター (1個)



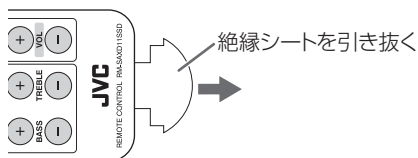
リモコンを準備する

⚠ ご注意

電池を飲み込むと、化学やけどの危険性があります。

- 本機の付属リモコンはボタン電池を使用しています。ボタン電池を飲み込むと、わずか2時間で深刻な内部やけどを引き起こし、死亡につながる可能性があります。
- ボタン電池は小さなお子様の手が届かないところに保管してください。もし電池カバーの破損などで小さなお子様ボタン電池に触れてしまう可能性がある場合は、製品（リモコン）の使用を中止してください。
- ボタン電池を飲み込んだり、体内に入り込んだりした可能性がある場合は、すぐに医師と相談してください。

初めてリモコンを使用するときは、リモコンの絶縁シートを引き抜いてください。

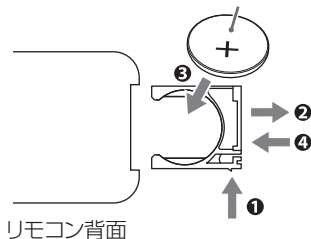


電池を交換する

操作範囲が狭くなったり、本体に近づけないと操作できなくなったりしたときは、新しい電池と交換してください。

電池の+と-の向きを正しく入れてください。

リチウム電池(CR2025)

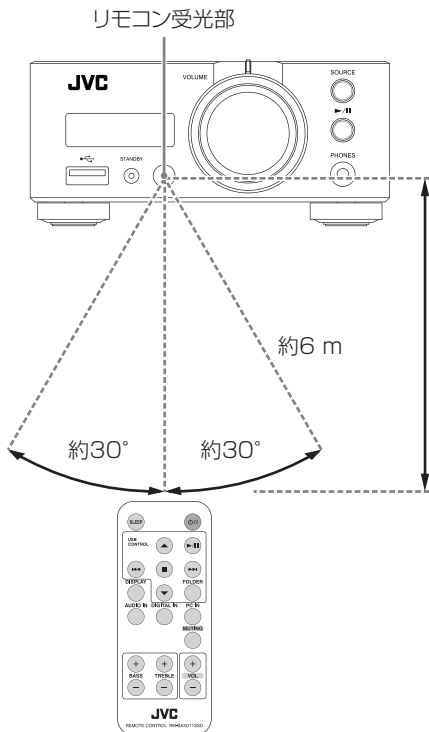


お知らせ

付属の電池について

- 付属の電池は動作確認用です。早めに新しい電池と交換してください。
- 電池は「安全上のご注意」(別紙)をお読みの上、正しくお使いください。
- 使用済みの電池は、絶縁テープなどを貼って絶縁し、お住まいの自治体の指示に従って廃棄してください。
- 落したりぶつけたりなど、リモコンに強い衝撃を与えないでください。

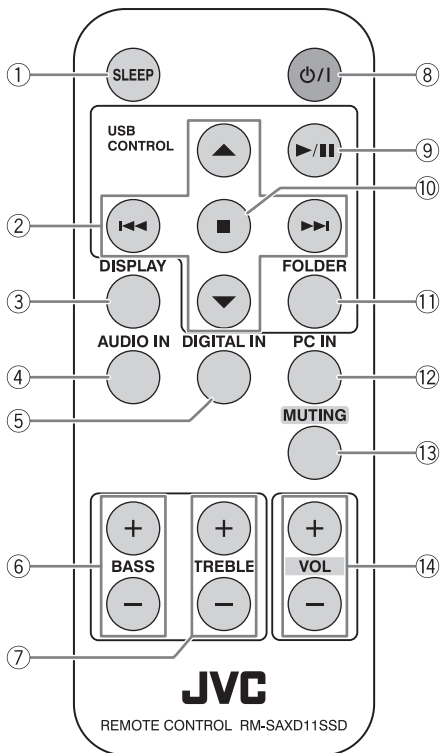
操作のしかた



- リモコン受光部に向けてリモコンを操作してください。
- リモコンと本体の距離が近すぎると操作できません。
- 本体のリモコン受光部に、直射日光などの強い光が当たると、正しく動作しないことがあります。誤動作を避けるために、設置場所を変えてください。

各部の名称

リモコン



① SLEEP ボタン

スリープタイマーを設定します。

② 選択ボタン

- ◀◀ / ▶▶ ボタン

曲をスキップします。押し続けると曲を早送り、早戻しします。

- ▲ / ▼ ボタン

フォルダーを選びます。

③ DISPLAY ボタン

表示部の表示内容を切り換えます。

④ AUDIO IN ボタン

外部機器接続(アナログ音声入力)に切り換えます。

⑤ DIGITAL IN ボタン

外部機器接続(光デジタル入力)に切り換えます。

⑥ +/- (BASS) ボタン

低音の音質を調整します。

⑦ +/- (TREBLE) ボタン

高音の音質を調整します。

⑧ ㊦ / ㊧ (電源) ボタン

電源のオン/オフ(スタンバイ)を切り換えます。

⑨ ▶ / ㊦ ボタン

USB メモリーの再生 / 一時停止をします。

⑩ ■ ボタン

USB メモリーの再生を停止します。

⑪ FOLDER ボタン

フォルダーを選びます。

⑫ PC IN ボタン

パソコン接続に切り換えます。

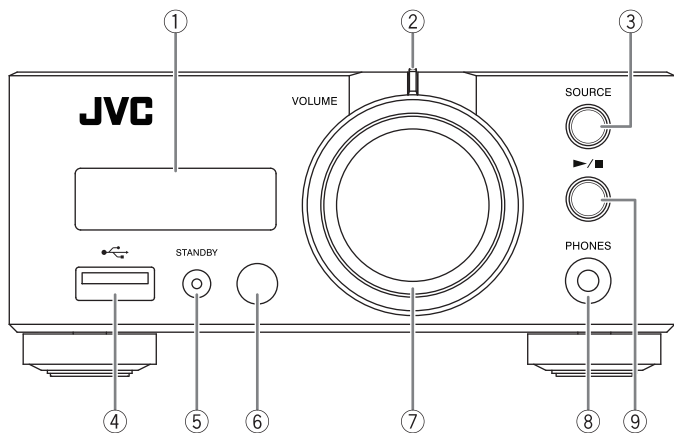
⑬ MUTING ボタン

音量を一時的に消音します。

⑭ +/- (VOL) ボタン

音量を調整します。+ ボタンを押すと音量が上がり、- ボタンを押すと音量が下がります。

本体前面



① 表示部

本機の状態が表示されます。

② パワーインジケータ

電源を入れたときに、オレンジ色に点灯します。

③ SOURCE ボタン

ソース(音源)を切り換えます。

④ USB 端子

USB メモリーを接続します。

⑤ STANDBY インジケータ

スタンバイのときは、赤色に点灯します。表示部は消灯します。

⑥ リモコン受光部

リモコンの信号を受信します。

⑦ VOLUME つまみ

音量を調整します。右に回すと音量が上がります、左に回すと音量が下がります。

⑧ PHONES 端子(ヘッドホン端子)

ヘッドホンを接続します。

ヘッドホンを接続すると、スピーカーから音が出なくなります。

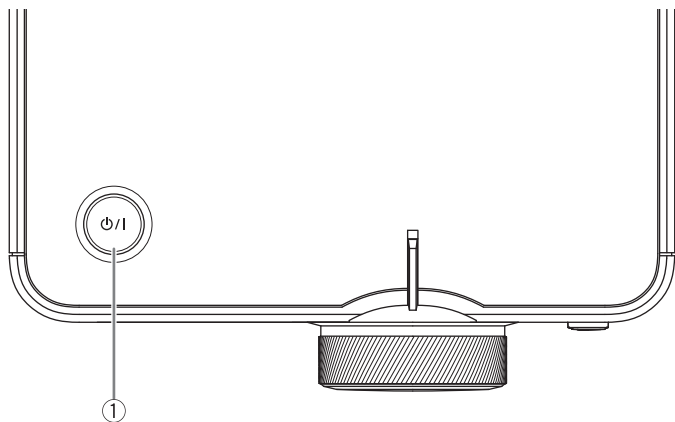
⑨ ▶/|| (再生/一時停止)ボタン

USB メモリーの再生/一時停止をします。

お知らせ

- ・ 電源が切れているとき(スタンバイ状態)でも、少量の電力を消費します。

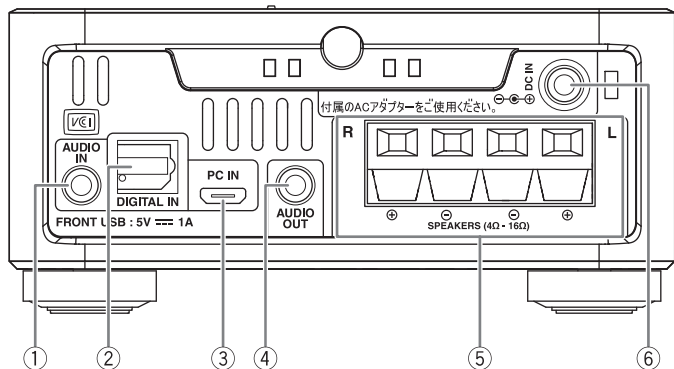
本体上面



① ON/OFF (電源)ボタン

電源のオン/オフ(スタンバイ)を切り換えます。

本体背面



① AUDIO IN 端子

アナログ音声出力端子がある外部機器を、音声ケーブル(市販品)を使用して接続します。

② DIGITAL IN 端子(OPTICAL 入力端子)

光デジタル出力端子がある外部機器を、光デジタルケーブル(市販品)を使用して接続します。

③ PC IN 端子(マイクロ USB 端子)

USB 端子を搭載した Windows パソコン(Windows® 7 / 8 / 8.1 / 10)または、Macintosh (Mac OSX 10.9 / 10.10 / 10.11, mac OS 10.12 / 10.13)を、マイクロ USB ケーブル(市販品)を使用して接続します。

④ AUDIO OUT 端子

アナログ音声入力端子がある外部機器を、音声ケーブル(市販品)を使用して接続します。

⑤ SPEAKERS(4Ω-16Ω)端子

スピーカー(別売)を、スピーカーコード(別売)を使用して接続します。

⑥ DC IN 端子

付属の AC アダプターを接続します。

接続する

ご注意

- **すべての接続が終わってから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。**
- 接続したコード、ケーブル類を抜くときは、事前に必ず本体の電源をオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

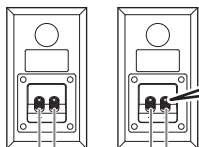
スピーカーを接続する

ご注意

- イラストは接続の一例です。スピーカーインピーダンスが $4\ \Omega$ から $16\ \Omega$ のスピーカーをお使いください。
- 店舗などの天井等に設置しているハイインピーダンスタイプのスピーカーには対応していません。お使いのスピーカーの仕様をご確認ください。
- 1つの端子に2つ以上のスピーカーを接続しないでください。
- スピーカーコードを強く押し込みすぎて、ビニールの被覆を端子の中に入れないようにしてください。
- スピーカーコードの接続を間違えると、故障の原因となりますので、図のとおり正しく接続してください。

スピーカーとの接続例

右側スピーカー (別売) 背面
左側スピーカー (別売) 背面



スピーカーへのスピーカーコードの接続

- ① ねじを回して
 - ② 芯線をまっすぐ
 - ③ ねじを締める
- 端子を開ける 挿入する



ライン入り ラインなし スピーカーコード(別売)

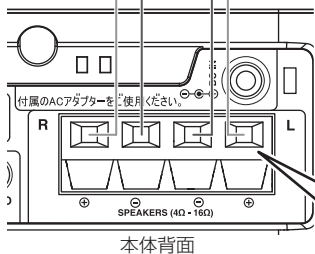
スピーカーコードの接続は、本体とスピーカーの極性(プラス同士とマイナス同士)を合わせて接続してください。

本体へのスピーカーコードの接続

- ① 強く押す
 - ② 押したまま芯線を
 - ③ 指を離す
- 挿入する



芯線が1~2mm見える程度まで差し込んでください。
ビニールの被覆まで差し込んでしまうと、音が出ません。



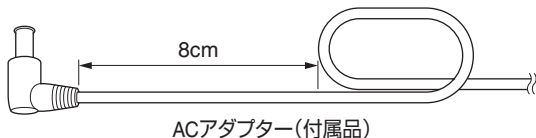
本体背面

ACアダプターを接続する

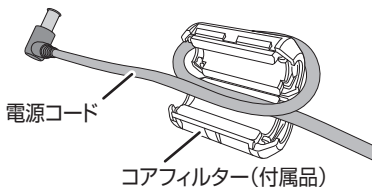
ご注意

- 電磁ノイズを防止するため、ご使用前には付属のコアフィルターを確実にACアダプターの電源コードに取り付けてください。

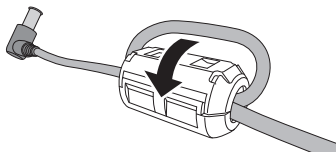
- 1 付属のACアダプターのL字プラグから8cmの位置で、電源コードを1回巻く



- 2 付属のコアフィルターを開き、電源コードの1回巻いた部分をはさむ

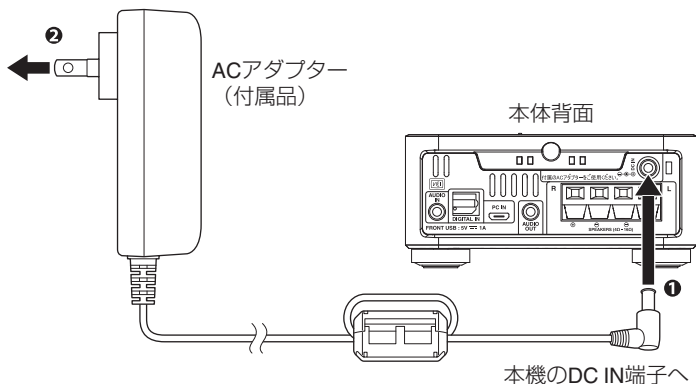


- 3 「カチッ」と音がするまでコアフィルターを閉める



4 付属の AC アダプターを本機の DC IN 端子に接続してから、コンセントに差し込む

コンセントへ



- コンセントの奥まで確実に差し込んでください。
- 本機は AC アダプターを接続したときに、システムを初期化します。初期化中は STANDBY インジケーターが紫色に点灯し、本機を操作することができません。
- 本機は初期化が完了すると、自動的に電源が入ります。

お知らせ

- 出かけるときや長期間使用しないときは、AC アダプターをコンセントから抜いてください。

ヘッドホンを接続する

ヘッドホンを着用する前や、ヘッドホンのプラグを抜き差しする前に、音量を最小にしておいてください。

お知らせ

- ヘッドホンを接続すると、スピーカーから音が出なくなります。



基本操作

電源を入れる／切る

リモコン



本体



パワーインジケーターがオレンジ色に点灯します。

お知らせ

- 各ソース(音源)ボタンを押して電源を入れることもできます。

いろいろなソース(音源)を聴く

1 ソース(音源)を選ぶ

リモコン



AUDIO IN



DIGITAL IN



PC IN



本体

SOURCE



(くり返し押す)

2 音量を調節する

リモコン

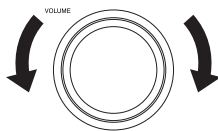


VOL



(くり返し押す)

本体




(回す)

- 調節範囲: 0 (Min) ~ 41 (Max)
- リモコンの[+/- (VOL)]ボタンを押し続けると、連続して変わります。

一時的に消音する

MUTING



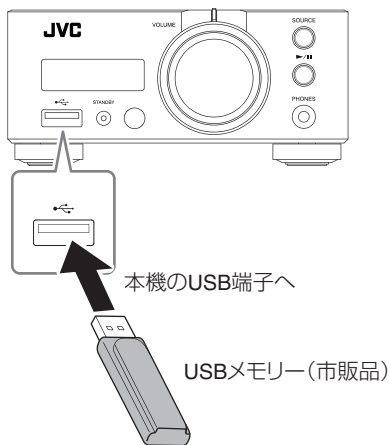
「×MUTING」と表示されます。

お知らせ

- もう一度押すか、音量を調節すると、消音が解除されます。
- ソース(音源)を切り換えると、消音が解除されます。

USB メモリーを聴く

USB メモリーを接続する



接続すると、USB メモリー内にあるファイル数の合計と USB メモリー名が表示されます。

ファイル数の合計が 999 以上の場合は、実際のファイル数にかかわらず「---」と表示されます。

ご注意

- USB メモリーは、電源が切れた状態で取りはずしてください。再生中に取りはずすと、ファイルやファイルシステムが壊れて、USB メモリー内の音楽が再生できなくなる場合があります。
- iPod、iPhone、Android 端末、ソニー製ウォークマンは、USB 接続できません。本機の AUDIO IN 端子に接続してください。(p. 30)

USB メモリーの基本操作

お知らせ

- USB メモリーへの録音はできません。

再生する

リモコン



本体

SOURCE



(くり返し押す)

ファイル名とファイルの種類が表示された後、再生時間が表示されます。
再生時間が 999 分 59 秒よりも長い場合は、「---:xx」と表示されます。

お知らせ

- 再生するファイルによっては、時間表示が規則的に進まないことがあります。

一時停止する

リモコン



本体



もう一度押すと、一時停止を解除し、再生します。

停止する



お知らせ

- 停止後再び再生すると、再生していた曲の先頭から再生します(リジューム機能)。停止中にもう一度 [■] ボタンを押すと、リジューム機能は解除されます。

曲を選ぶ



(くり返し押す)

早戻し／早送りする

再生中に



(押し続ける)

フォルダー番号とファイル番号から曲を選ぶ

1 フォルダー番号とファイル番号を表示する



フォルダーモードに切り換わります。

2 フォルダーとファイルを選ぶ



(くり返し押す)



(くり返し押す)

[▲] / [▼] ボタンでフォルダーを選んでから、[◀◀] / [▶▶] ボタンでファイルを選びます。

3 再生する

再生中に曲を選んだ場合は、しばらくすると自動的に再生を始めます。

リモコン



本体



外部機器を聴く

外部機器を接続する

お使いの外部機器の取扱説明書もご覧ください。

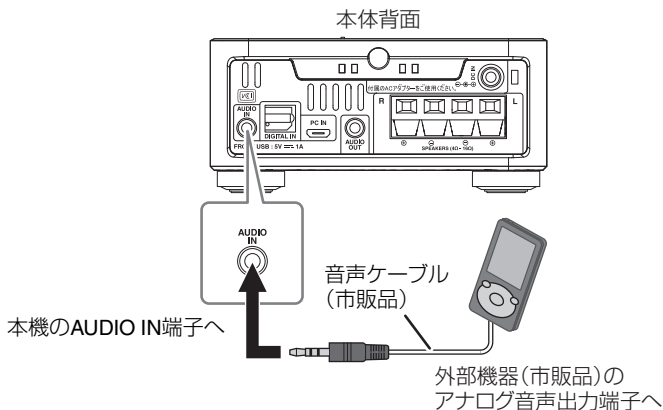
ご注意

- 本機は PCM 信号のみに対応しています。本機の DIGITAL IN 端子に接続するときは、外部機器の光音声出力の設定を確認し、PCM 信号が出力されるように設定してください。

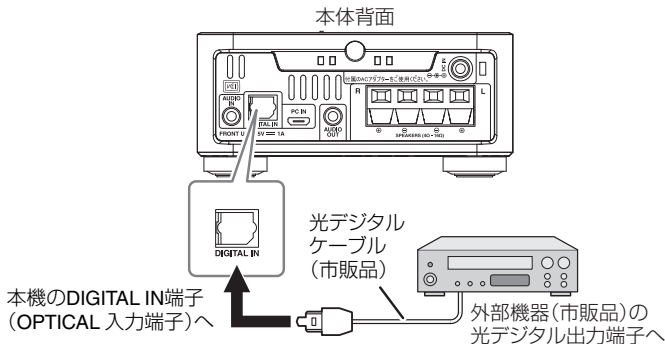
1 本機の音量を最小にする

2 本機に外部機器を接続する

- デジタルオーディオプレーヤーなどアナログ音声出力端子がある外部機器の場合は、本機の AUDIO IN 端子に、音声ケーブル(市販品)を使用して接続します。



- CD プレーヤーやパソコンなど光デジタル出力端子がある外部機器の場合は、本機の **DIGITAL IN** 端子 (OPTICAL 入力端子) に、光デジタルケーブル (市販品) を使用して接続します。



お知らせ

- 本機で再生できる DIGITAL IN の信号は、PCM (32kHz~96kHz) です。

外部機器を聴く

1 ソース (音源) を切り換える

AUDIO IN 端子に外部機器を接続している場合は、「AUDIO IN」に切り換えます。
DIGITAL IN 端子に外部機器を接続している場合は、「DIGITAL」に切り換えます。

リモコン

AUDIO IN



または

DIGITAL IN



本体

SOURCE



(くり返し押す)

2 外部機器を再生する

3 音量を調整する

パソコンのオーディオファイルを聴く

USB 端子を搭載した Windows パソコン(Windows 7 / 8 / 8.1 / 10)または、Macintosh (Mac OSX 10.9 / 10.10 / 10.11, mac OS 10.12 / 10.13)を、マイクロ USB ケーブル(市販品)を使用して接続します。

ご注意

- Windows パソコンに接続して音楽を再生する場合は、専用のドライバーソフトウェア(以下ドライバー)が必要です。初めて接続するときは、必ずドライバーをダウンロードして、パソコンにインストールしてください。
- Macintosh に接続して音楽を再生する場合は、ドライバーのインストールは不要です。

ドライバーをインストールする

パソコンにドライバーをインストールします。

ご注意

- ダウンロードページに記載されているドライバーインストールの詳細な手順を必ず確認してから、インストールしてください。

1 ドライバーをダウンロードする

以下のホームページにアクセスして、パソコンの任意の場所にドライバーをダウンロードしてください。ダウンロードには、別途通信料がかかります。
http://www3.jvckenwood.com/audio_w/support/ax-d11ssd

2 本体の電源を切る

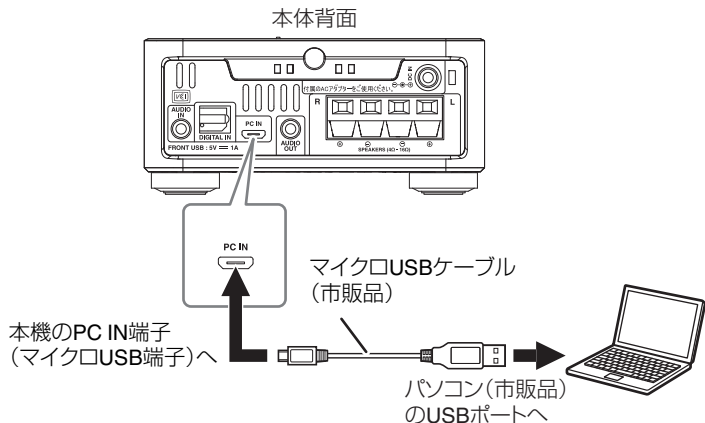
リモコン



本体



3 本機の PC IN 端子(マイクロ USB 端子)に、マイクロ USB ケーブル(市販品)を使用してパソコンを接続する



ご注意

- ・ 充電専用のマイクロ USB ケーブルは、お使いいただけません。

4 本体の電源を入れる

リモコン



本体



5 ソース(音源)を「PC IN」に切り換える

リモコン

PC IN



本体

SOURCE



(くり返し押す)

6 Windows の「デバイス マネージャー」を表示する

お使いの Windows OS によって、「デバイス マネージャー」の表示方法は異なります。

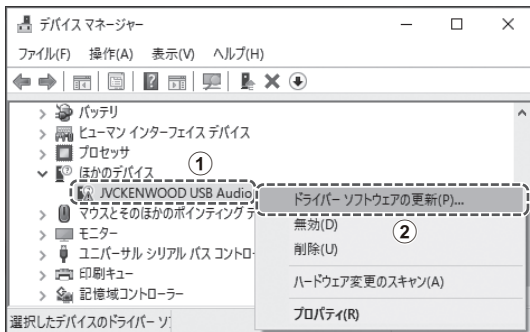
Windows 10 / Windows 8.1 / Windows 8 の場合

キーボードの Windows キーを押しながら [X] キーを押し、表示された一覧から [デバイス マネージャー] をクリックする

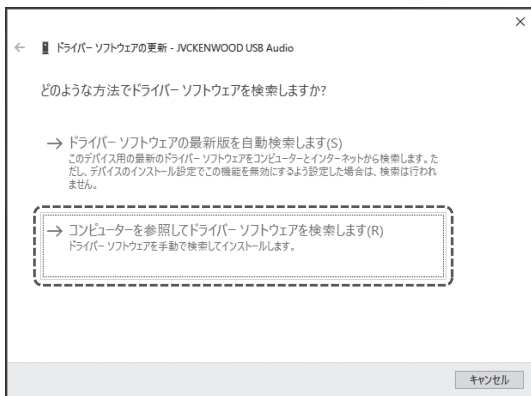
Windows 7 の場合

- ① スタートメニューから [コンピューター] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする
- ② 画面左側の [コントロール パネル ホーム] から [デバイス マネージャー] をクリックする

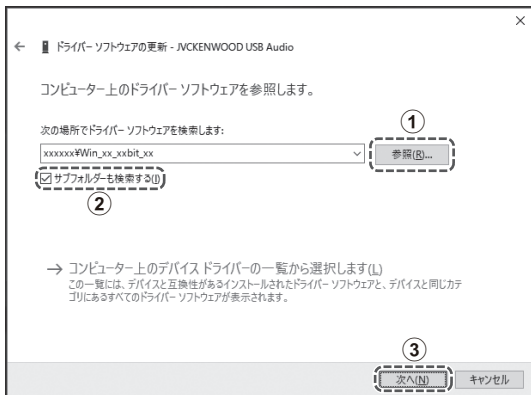
7 [JVCKENWOOD USB Audio] を右クリックし、[ドライバー ソフトウェアの更新] をクリックする



8 [コンピューターを参照してドライバー ソフトウェアを検索します]をクリックする



9 ドライバーをダウンロードしたフォルダーを指定し、「サブフォルダーも検索する」にチェックを入れてから、「次へ」をクリックする



10 ドライバーのインストールを完了したら、[閉じる]をクリックする

11 Windows の「コントロール パネル」を表示する

お使いの Windows OS によって、「コントロール パネル」の表示方法は異なります。

Windows 10 / Windows 8.1 / Windows 8 の場合

キーボードの Windows キーを押しながら [X] キーを押し、表示された一覧から [コントロール パネル] をクリックする

Windows 7 の場合

スタートメニューから [コントロール パネル] をクリックする

12 [ハードウェアとサウンド] をクリックする

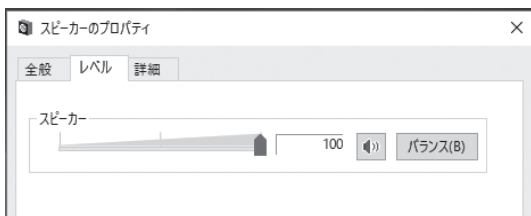
13 [サウンド] をクリックし、[再生] タブをクリックする

14 [スピーカー JVCKENWOOD USB Audio] を右クリックし、[既定のデバイスとして設定] をクリックする



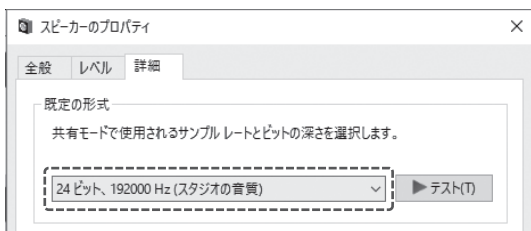
15 [スピーカー JVCKENWOOD USB Audio]をダブルクリックする

16 [レベル]タブでスピーカーの音量が最大値(100)になっていることを確認する



- ・スピーカーの音量の設定値が低いと、本機から音が聴こえなかったり、音量が小さくなったりすることがあります。

17 [詳細]タブでサンプルレートとビットの深さを選択する



18 パソコンの音楽再生ソフトを起動し、オーディオファイルを再生する
本機から音が出ていることを確認してください。

パソコンを接続してオーディオファイルを聴く

ご注意

- パソコンのソフトウェアでオーディオファイルを再生中に、本機を取りはずさないでください。本機を接続または取りはずすときは、データの破損を避けるために、パソコンのソフトウェアを終了した後、本機の電源を切ってください。

1 本体の電源を切る

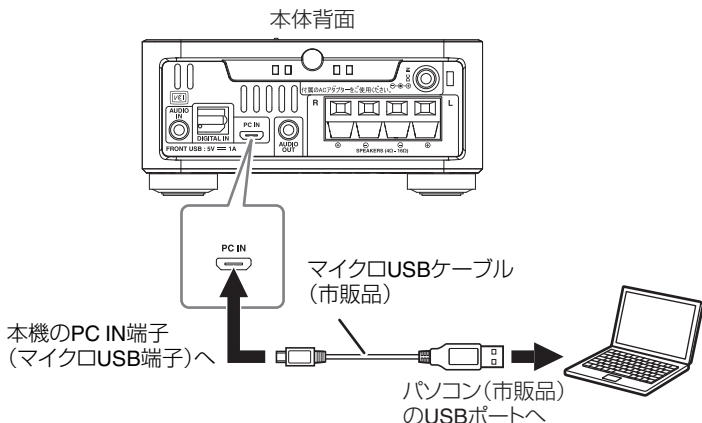
リモコン



本体



2 本機の PC IN 端子(マイクロ USB 端子)に、マイクロ USB ケーブル(市販品)を使用してパソコンを接続する



3 本体の電源を入れる

リモコン



本体



4 ソース(音源)を「PC IN」に切り換える

リモコン

PC IN



本体

SOURCE



(くり返し押す)

5 パソコンの音楽再生ソフトを起動し、オーディオファイルを再生する

- ・オーディオファイルはパソコンで選びます。お使いのパソコンまたはソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- ・本機で音量を調整できます。
- ・本機は最大 192 kHz のサンプリング周波数に対応しています。また、最大 24 ビットのステレオ/モノラルデータを受信できます。
- ・本機の PC IN 端子(マイクロ USB 端子)は入力専用です。本機で再生される音をパソコンに録音することはできません。

スリープタイマーを使う

スリープタイマーを設定する

設定した時間が経過すると、自動で電源が切れる機能です。



(くり返し押す)

押すたびに電源が切れるまでの時間(単位:分)が次のように切り換わります。

SLEEP 90 → SLEEP 80 → SLEEP 70 → SLEEP 60 →

SLEEP 50 → SLEEP 40 → SLEEP 30 → SLEEP 20 →

SLEEP 10 → SLEEPOFF → (最初に戻る)

・スリープタイマーを解除するときは、「SLEEPOFF」を選んでください。

残り時間を確認する



残り時間を 5 秒間表示します。

音質や表示の設定を変える

お好みの音質に設定する



BASS

(くり返し押す)



TREBLE

(くり返し押す)

- それぞれ以下の範囲で調節できます。
低音 : BASS -5 ~ BASS +5
高音 : TREBLE -5 ~ TREBLE +5

お知らせ

- ヘッドホンからの音声にも効果があります。

表示される情報を変える

DISPLAY



(くり返し押す)

押すたびに各種の情報表示に切り換わります。

お知らせ

- ソース(音源)によって、表示される情報は異なります。
- USB メモリー内にある MP3 / WMA / WAV / FLAC ファイルの再生中は、ファイル名 → フォルダー名 → 曲名 → アーティスト名 → アルバム名の順番に切り換えることができます。
- 表示される文字は半角英数のみです。漢字などの文字は「*」と表示されます。

その他の情報

USB メモリーのご注意

- USB 端子には、USB メモリー以外の機器を接続しないでください。
- USB メモリーの容量は 16GB 以下を推奨します。
- 収録されているファイルが多いほど、本機の読み込み時間が長くなります。
- USB メモリーのセキュリティ機能は、接続する前に解除してください。
- 本機の USB 端子は、パソコンとは接続できません。
- USB メモリーによっては、誤動作する場合があります。このときは、本機の電源を一度切ってから入れ直してください。
- USB ハブは使用しないでください。
- すべての USB メモリーの動作を保証するものではありません。
- USB メモリーが複数のパーティションに分かれている場合は、先頭のパーティションのみ認識します。
- 本機では、ファイルやフォルダーを削除することはできません。
- USB メモリーの取扱説明書もご覧ください。

MP3 / WMA / WAV / FLAC ファイルのご注意

- 再生できる MP3/WMA/WAV/FLAC ファイルは<.mp3>、<.wma>、<.wav> または<.flac>の拡張子がついているファイルです。
- 本機では、以下のような転送レートとサンプリング周波数で作成されたオーディオまたは MP3 / WMA / WAV / FLAC ファイルを再生できます。

サンプリング周波数

オーディオファイル	サンプリング周波数
MP3	32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz
WMA	32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz
WAV	32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz / 88.2 kHz / 96 kHz / 176.4 kHz / 192 kHz
FLAC	32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz / 88.2 kHz / 96 kHz / 176.4 kHz / 192 kHz

転送レート

オーディオファイル	転送レート
MP3	32 kbps ~ 320 kbps
WMA	64 kbps ~ 160 kbps

量子化ビット数

オーディオファイル	量子化ビット数
WAV	16 bit, 24 bit
FLAC	16 bit, 24 bit

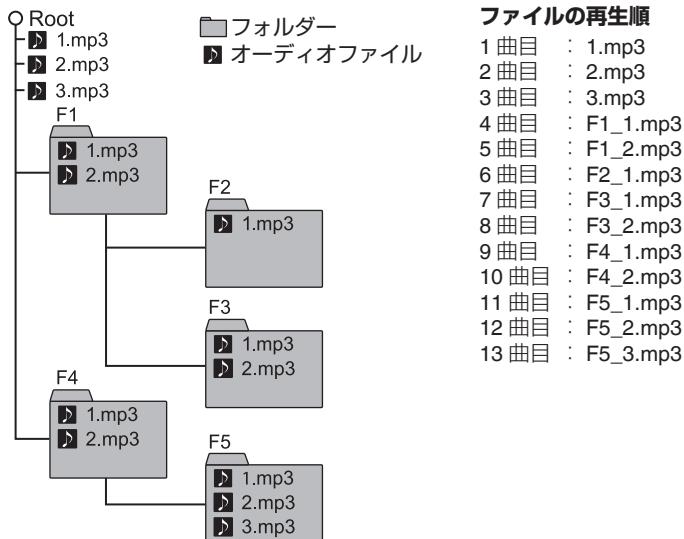
- 本機は USB メモリー 1 つあたり最大 256 のフォルダーおよび 5,000 のファイルを認識します。1 フォルダー内の最大ファイル数は 999 です。
- DRM(著作権保護)ファイルは表示されますが、再生されず、次の曲にスキップされます。
- VBR ファイルの早送り、早戻しには対応していません。また、正しく再生できない場合があります。
- 1 曲が 2GB 以上のファイルは再生できません。
- 録音状態や記録方法によっては再生できない MP3/WMA/WAV/FLAC ファイルもあります。その場合、再生できないファイルはスキップされます。
- ファイル名、タグ表示は半角英数字に対応しています。それ以外の文字は「*」に置き換えて表示されます。
- 本機は、ID3 TAG VERSION 2(曲名、アーティスト名、アルバム名)、ファイル名、フォルダー名を表示できます。(ただし半角英数字のみ)
- USB のファイル名/フォルダー名およびタグ表示(タイトル/アルバム/アーティスト名)の最大文字数は 30 文字です。

ファイルの再生順について

オーディオファイルは、USB メモリーなどの Root(ルート)にあるものから再生されます。

本機がフォルダーやオーディオファイルを再生する順番は以下のとおりです。実際の再生順は、曲の記録された順番や、ファイルの削除・消去・追加・名前の変更などのファイル操作により、変わる場合があります。

フォルダー構成例



お知らせ

- もし曲順が変わってしまう場合は、パソコンで USB メモリー内の音楽をデスクトップにコピーし、曲名の先頭に「01・・・MP3」、「02・・・MP3」などの数字を付けてから、FAT32 形式でフォーマットした USB メモリーに書き込んでください。

商標

- AirPlay, iPad, iPhone, iPod, iPod classic, iPod nano, iPod touch, and Retina are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. iPad Air, iPad mini, and Lightning are trademarks of Apple Inc. The trademark "iPhone" is used with a license from Aiphone K.K.
- Microsoft、Windows Media は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Android は Google LLC.の商標です。
- "ウォークマン"は、ソニー株式会社の登録商標です。
- Mac OS、Macintosh は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

故障かな？と思ったら

問題の多くは、当社ホームページ

<http://www3.jvckenwood.com/>

から最新の製品 Q&A 情報をご覧ください。ことで解決できます。



カスタマーサポートセンターにご相談になる前にホームページや下記をチェックしてください。

ホームページの内容は予告なく変更になることがあります。

以下の処置をしても正しく動作しないときは本機をリセットしてください。

本機を操作できない、表示部が誤表示されるなどの場合には、次の手順で本機をリセットしてください。

リセットすると、各種の設定内容は消滅し、お買い上げ時の状態となります。

- 1 ソース(音源)を「AUDIO IN」に切り換える**
- 2 本体前面の【▶/||】ボタンを 1 回押す**
- 3 本体上面の【⏻/⏪】ボタンを 3 秒以上押し続ける**
「RESET」と表示され、自動的に電源が切れます。
- 4 本体から AC アダプターを取りはずす**
- 5 再度 AC アダプターを接続する**
本機がリセットされ、お買い上げ時の状態となります。

共通

電源が入らない。

- 電源コードのプラグがコンセントに正しく接続されているか確認してください。
- 電源コードをコンセントから抜いて、1分程度経ってから差し込みなおしてください。

突然電源が切れてしまう。

- スピーカーの配線がショートしていないか確認してください。

設定の途中で操作が取り消されてしまう。

- 操作には時間制限がある場合があります。もう一度操作し直してください。

リモコンで操作できない。

- リモコンと本体のリモコン受光部との間が遮られていませんか。
- リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。

音声が聴こえない。

- 音量が最小になっていませんか。
- 消音を解除してください。
- ヘッドホンをはずしてください。
- スピーカーが正しく接続されているか確認してください。特に、スピーカーコードを被覆まで差し込んでいないか、確認してください。(p. 18)

USB メモリー

再生できない。

- USB メモリーを正しく接続してください。
- ソニー製ウォークマンは、USB 接続できません。本機の AUDIO IN 端子に接続してください。(p. 30)
- パソコンを使って、USB メモリーを FAT32 形式でフォーマットした後、10 曲程度転送して再生できるかお試しください。改善しない場合は、USB メモリーを交換してください。

MP3/WMA のフォルダーやトラックが意図したように再生できない。

- 本機は USB メモリーに音楽ファイルが記録されている順番に再生します。USB メモリー内のファイル操作(削除、追加、移動、名前の変更など)を繰り返すことにより、順番が入れ替わることがあります。その場合は、パソコンで USB メモリーをフォーマットした後に再度転送してください。
- 本機の電源を切り、USB メモリーを接続し直してください。
- パソコンを使って、USB メモリーを FAT32 形式でフォーマットした後、MP3/WMA ファイルを転送して再生できるかお試しください。

外部機器

外部機器の音声が聴こえない。

- 外部機器を正しく接続してください。(p. 30)
- ソース(音源)が「Audio In」になっているか確認してください。
- 外部機器の音量を確認してください。

パソコン

本機が認識されない。

- ➔ マイクロ USB ケーブルで本機とパソコンを正しく接続してください。(p. 32) 改善しない場合は、マイクロ USB ケーブルを交換してください(充電専用の USB ケーブルの場合は、パソコンに認識されません)。
- ➔ USB ハブを使って接続する場合は、ハブが正しく動作していることを確認してください。または接続するポートを変更してください。改善しない場合は、ハブから取りはずして、直接パソコンの USB 端子に接続してください。

音声が聴こえない。または音量が小さい。

- ➔ パソコンの設定をしてください。(p. 32)

音が途切れる。

- ➔ 音声出力中、CPU に負担がかかる作業をしているときは、音が途切れることがあります。CPU に負担のかかる作業は控えてください。
- ➔ 音声出力中に他の USB ケーブルの抜き差しをすると、音が途切れることがあります。音声の再生中に、他の機器の USB ケーブルを抜き差ししないでください。

雑音が多い。

- ➔ 強い電磁波を発生するもの(電子レンジ・電磁調理器など)の近くに本機が置かれていると、雑音が多くなることがあります。強い電磁波を発生するものから十分に離して設置してください。

その他

不自然な音になっている。

- ➔ スピーカーの極性(+、-)を間違えて配線すると、楽器などの位置がはっきりしない不自然な音になります。配線を確認してください。(p. 18)

主な仕様

アンプ部

実用最大出力: 10 W + 10 W (JEITA* 4 Ω)

入出力端子

USB ホスト: 出力: DC 5 V  1 A
仕様: USB2.0 ハイスピード
対応機器: USB マスストレージクラス
デバイス
ファイルシステム: FAT16 / FAT32
対応ファイル形式: MP3 / WMA / FLAC / WAV

PC IN:
(micro USB B) USB Audio Class 2.0
対応サンプリング周波数: 最大 192 kHz
対応ビット数: 最大 24 ビット

AUDIO IN: ステレオミニ (Ø 3.5 mm) x 1

AUDIO OUT: ステレオミニ (Ø 3.5 mm) x 1

DIGITAL IN: OPTICAL 入力端子 (角型光端子) x 1

PHONES: ステレオミニ (Ø 3.5 mm) x 1

共通部

電源: AC 100 V、50 Hz / 60 Hz

消費電力: 15 W (定格消費電力)
0.4 W 以下 (スタンバイモード時)

最大外形寸法: 幅 110 mm × 高さ 50 mm × 奥行き 179 mm

質量: 425 g

*は JEITA (電子情報技術産業協会) の測定法に基づく数値です。
本機は「JIS C61000-3-2 適合品」です。
本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

<メモ>

<メモ>

<メモ>

保証とアフターサービス

保証書

所定事項記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。保証期間はご購入の日より1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

製造打ち切り後8年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間中、およびその後の点検・サービス活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。

1. 保証期間中、取扱説明書および本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無償修理または本体部の交換をさせていただきます。その際、当社の判断で再生部品を用いる場合があります。商品と本書をお買い上げの販売店にご持参ご提示のうえ、修理をご依頼ください。
2. 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
3. 次のような場合は保証期間内でも有料修理にさせていただきます。
 - (1) 本書のご提示がない場合。
 - (2) 本書に型名、製造番号、お買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記載がない場合。
 - (3) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (4) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
 - (5) 火災、地震、風水害、雷その他の天災地変、虫害、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定以外の使用電源(電圧・周波数)による故障および損傷。
 - (6) 不具合の原因が本製品以外(外部要因)による場合。
 - (7) 消耗品(電池など)の消耗。

(8) (持込修理対象商品の場合)

持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理を行なった場合には、出張料はお客様負担とさせていただきます。

(9) (出張修理対象商品の場合)

離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合は、出張に要する実費を申し受けます。

(10) 不注意、許可なしに行なった修正/改造、あるいは事前承諾を得ずに付加した部品またはインストールしたソフトウェア、ファームウェアが原因となって損傷が発生した場合。

4. この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって株式会社 JVC ケンウッドおよびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

保証書

出張修理

品名	オーディオ商品	製造番号	
型名	AX-D11SSD		
お客様	お名前	ふりがな	様
	ご住所	〒000-0000 電 ()	
お買い上げ年月日	年 月 日	保証期間	お買い上げ日から 本付 年間
お買い上げ店	住所・店名・電話		

お客様へのお願い

1. 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名が記載されているかお確かめください。万一記入がない場合は、直ちにお買い上げ販売店にお申し出ください。購入日の確認できる書類（シールやレシートなど）の添付でもかまいませんので、大切に保管してください。
2. 製造番号の記載がない場合は、お手数ですが、お買い上げ商品の製品番号をお確かめのうえ、記入をお願い致します。
3. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12